

# YOSANO No.29

広報よさの



## 2008 7

### 特集 北京へ。

●今月の表紙  
HAND in HAND 天橋立  
～2008人でつなぐ天橋立～（6月21日撮影）

広報よさの 7 2008 No.29

発行：与謝野町役場 編集：企画財政課  
住所：〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝1798番地1

TEL：0772-46-3084（直通）  
FAX：0772-46-4630

URL：http://www.town.yosano.lg.jp/  
E-mail：kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp



## ひまわりの暑い夏がやってくる

「ひまわり十五万本イベント」が八月二日（土）から十日（日）までの九日間、野田川わくわくばら周辺を会場として開催されます。どろんこバレーボール大会、かかしコンテストなど、ひまわり畑の風物詩となった催しや、今年新たに、与謝野町商工会青年部主催の「楽食楽座inよさの」も同時開催され、盛りだくさんの内容となっています。

また、各催しでは、参加者や作品を募集しています。参加希望者は、与謝野町役場各庁舎に備え付けの募集チラシ・申込書により、実行委員会事務局までお申し込みください。詳しくは、与謝野町ひまわり実行委員会事務局（役場商工観光課 ☎（46）3269）までお問い合わせください。

### ●参加者募集

#### どろんこバレーボール大会



- 参加者募集
- 開催日：八月三日（日）
- 募集チーム：一般の部十六チーム・女性の部六チーム
- ※定数を超える場合は抽選により決定します。
- チーム編成：一チーム三人（選手登録は五人まで）
- 参加料：一チーム千円
- 申込締切：七月十八日（金）

### ●作品募集

#### 「かかし」コンテスト



- 開催期間：七月二十五日（金）
- 登録締切：七月二十五日（金）
- 表彰内容：グランプリ賞（二点）賞金三万円・準グランプリ賞（二点）賞金二万円・審査員特別賞（二点）賞金一万円と賞状が贈られます。
- みなさんのアイデアと工夫で、グランプリをゲットしよう。

#### ひまわり写生会



- 開催期間：イベント期間中
- 参加資格：保育所（園）・幼稚園児、小学生
- 題材：「与謝野町ひまわり畑における絵画作品」
- その他：参加の申し込みは不要です。画用紙は「野田川わくわくばら」でお渡しが、絵の具等はご準備ください。

### ●同時開催

#### 楽食楽座inよさの

- 与謝野町商工会青年部と一緒に創る真夏の祭典
- 日時：八月二日（土）午後五時から三日（日）午後五時
- 場所：与謝野町商工会および野田川わくわくばら周辺
- 内容：ステージ・フリーマーケット・食の祭典・体験事業・千人ラジオ体操など。
- 三日（日）開催の、千人ラジオ体操は、野田川フォレストパークで午前七時から開始されます。皆さんの参加をお待ちしています。
- 主催：与謝野町商工会青年部 ☎（43）1020
- URL <http://www.yosano-impulse.jp/>

#### 天空まで走れ！ 第三回よさの 大江山登山 マラソン大会



- ゲストランナーに安部友恵さんを迎え、九月二十一日（日）午前十時に大江山運動公園グラウンドをスタートします。あなたの参加をお待ちしています。
- コース：二十三・五キロ、十キロ、三・五キロ
- 申込締切：八月十五日（金）当日消印有効
- 主催：よさの大江山マラソン実行委員会
- 問い合わせ先：実行委員会事務局（与謝野町教育委員会 ☎（43）2193）



# 特集 北京へ。

## 齋藤里香さん（加悦谷高校出身） 北京オリンピックピック出場決定！

6月2日、府立加悦谷高校の卒業生が北京オリンピックピック出場の切符を手にしたというビッグニュースが飛び込んできました。その卒業生の名は、齋藤里香選手。ウエイトリフティング女子69kg級の日本代表として世界を相手に戦う齋藤選手のこれまでの活躍とオリンピック出場を決めるまでの軌跡を追いました。

### 加悦谷高校で才能が開花

齋藤選手は舞鶴市出身で、舞鶴市明倫小学校を卒業し、城南中学校時代は陸上部で三種競技の選手として活躍。筋力強化トレーニングの一環で訪れた加悦谷高校ウエイトリフティング部で、顧問の川畑先生にその才能を見い出され、同校に進学後本格的に競技を始めました。

齋藤選手が入学した平成11年は、ウエイトリフティング部が創設されてから5年目とまだその歴史は浅かったものの、すでに全国大会に出場する選手を輩出し、その2年前の平成9年には京都インターハイを同校で行うなど、名実ともにその名は全国に知れ渡っていました。高校に入学すると、才能が開花して、めきめきと頭角を現し、入学後ちょうど

1年が経とうとした3月に行われた全国高校選抜大会では優勝を飾り、2年時にはジュニア世界選手権に出場。3年時には高校生から社会人まで全ての強豪選手が一堂に会する全日本選手権を制し、次々に高校記録も塗り替えました。さらに、ジュニア世界選手権では3位に入るなど、日本を代表する選手へと成長し、将来が有望視されていました。

### 苦難の大学時代

ところが、高校卒業後に進学した立命館大学では、疲労骨折や度重なる入院により記録は低迷。これらがの影響もあり、目標としていたアテネオリンピックへの出場を逃しました。

競技を続けるかどうか悩んでいた苦しい時期もあったようですが、恩師である

川畑先生から激励や助言が送られ、再びオリンピックを目指すことになったのです。

大学時代と金沢学院東高校教諭となつてからの、平成16年から19年までは全日本選手権を4連覇し、いよいよ北京への道が見えてきた中で、またしても苦難が待ち受けていました。

### ラストチャンス

オリンピック選考を兼ねた昨年の世界選手権は発熱による体調不良で本来の力が発揮できず、今年4月に行われた全日本選手権では腰を痛め途中棄権。

国内最終選考会は、その二週間後に行われるアジア選手権。この大会が齋藤選手にとってラストチャンスでしたが、全日本選手権後に5日間入院しリハビリに

励んだものの、その満身創痍の体では誰もが厳しい結果になると予想していました。しかし、この逆境をはねのけ、スナッチ日本タイ記録、クリーン&ジャーク日本新、トータル210kgを挙げ、自己の持つ日本記録をこの土壇場で見事更新。オリンピックへの出場が予想される世

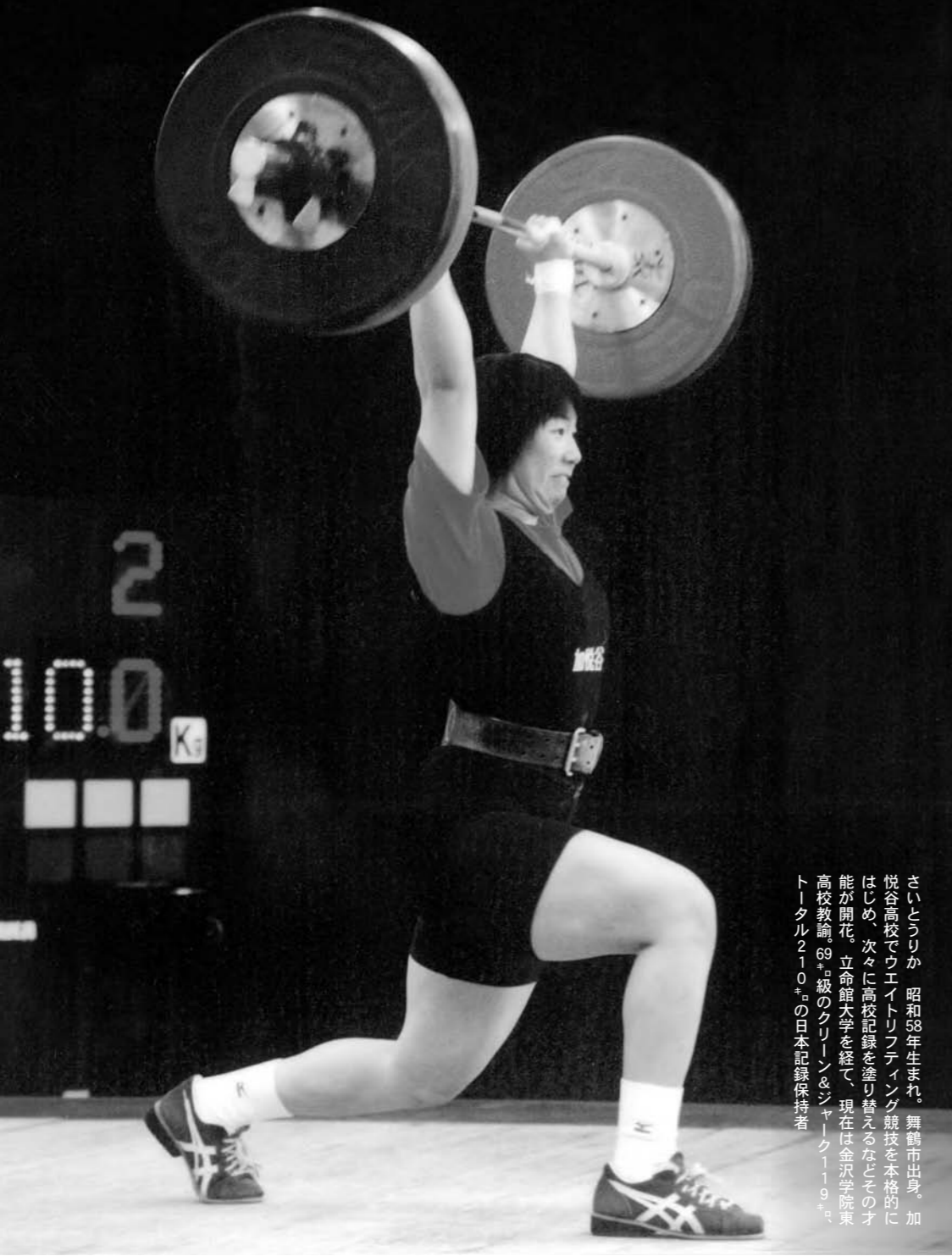
界の有力選手を対象にした69kg級の世界ランクで9位に入る成績であることが評価され、悲願であったオリンピックへの切符を手に入れました。

◇ 京都関係の選手がウエイトリフティングでオリンピックに出場することは初め

で、加悦谷高校創立60年の歴史で初めての快挙となります。

「オリンピックでは入賞が目標」という齋藤選手。8月8日開幕の北京オリンピックで最高の力を発揮してもらえよう皆さんで応援しましょう。目指せ入賞！がんばれ齋藤選手！

高校3年時の  
ジュニア日本選手権  
(加悦谷高校提供)



さいとうりか 昭和58年生まれ。舞鶴市出身。加悦谷高校でウエイトリフティング競技を本格的に始め、次々に高校記録を塗り替えるなどその才能が開花。立命館大学を経て、現在は金沢学院東高校教諭。69kg級のクリーン&ジャーク119kg、トータル210kgの日本記録保持者



高校2年時にはアジアジュニア選手権大会で2位に。右が川畑先生（加悦谷高校提供）

### 恩師 川畑先生が語る

彼女と出会ったのは、中学校の陸上部のトレーニングで加悦谷高校を訪れたことがきっかけです。スピードと真面目な性格を見込んで「ウエイトをやったら絶対に日本一にしてやる」と約束をし、勝負に対する願望があった彼女は「やりたい」と即答してくれました。

勉強をしても中学時代は「オーラス」というほど文武両道で、意思が強く、性格的にも人間的にもすばらしい彼女は、強くなるために努力を惜しまない選手でした。大食漢ではありませんでしたが、食べることが練習だと言いつつ、高校入学時の体重から1年で10kg増やしたことで彼女は化けました。1年でジュニアのチャンピオン、2年で日本のチャンピオンにのぼりつめ、3年生の時にはジュニアではなく、シニアの日本代表として国際大会にも出場するなど、実力は今まで教えた生徒の中でもトップクラスです。大学時代は度重なるけがで思うような

練習ができず、自分もナショナルチームのスタッフとして、海外の遠征や合宿で、継続的に指導とアドバイスをしています。ただ、高校時代の記録を更新できずつらい時期だったと思います。

最終選考会のアジア選手権は本当にすごい試合で、あんな元気のある、内容のあるリフティングは高校以来でした。けがをした中でここまでできるとは本人も周りも誰も思っていないでしたが、神がかった力が出ました。あの場面で自己新記録・日本記録を出すとは思いませんでした。教え子がオリンピックに出るのは悲願でしたので、今でも決まった時のことを思うと涙が出そうになります。

ただうれしい反面、複雑なのは、大激戦となった代表選考争いの相手が、同じ教え子で、齋藤選手と同じく高校時代に全日本選手権を制した橋田麻由選手（石川出身・金沢学院大4年）だったことです。選考では齋藤選手に続き、惜しくも10位でした。4年後のオリンピックには必ず出場してくれるはずです。

北京オリンピックには、スタッフが最小限ということなので、ナショナルチームのスタッフとしてではなく、個人的に中学校の先生と一緒に応援に行きます。自己記録を出し、入賞してくれたらいいことありません。決して体の状態はベストではありませんが、アジア選手権で見せてくれた力を振り絞って、自分を出し切ってほしいです。〈談〉

かわばたつとむ 昭和28年生まれ。三河内在住。平成4年に加悦谷高校に赴任し、平成6年にウエイトリフティング部を創設。以来、全国有数の強豪校に育て上げた。ナショナルチームの強化委員も務める。



福祉が地域を活性化させる  
四辻区長 坂根 學さん

社勤めしている時は自分の仕事に精一杯で「福祉」について考えたことはありませんでした。定年退職してこれから先どうしようかと考えた時、勤務の都合で地域と疎遠だったということもあり、地域の皆さんにお返ししたいと思い、社協に問い合わせて運動ボランティアに応募しました。

この活動を始めて感じたことは、ボランティアは自分も楽しく気軽に参加することからスタートすればいいのではということ。ボランティアは敷居が高く思われているし「地域福祉」というとなおさらです。「ちょっとやってみようかな」と活動に入ってみると、周りの皆さんと一緒に楽しむことができ、ボランティアを通して「地域福祉」を感じることができました。

「また連れて行ってくださいね」とお礼を言っていたら、友人が脳梗塞で倒れ半身不随になってしまったこと、十一年間の民生児童委員の経験です。

一度、ボランティアに参加してみようか。自身も今まで会社生活だけだったのに、こうして地域の方のお手伝いができ、この活動に参加してよかったと思っています。



気軽にボランティアに参加してみてもいい  
運動ボランティア「でんでん虫」会長 光野宏和さん

●次回は…

今月号では、私たちの住む「地域」の中で、それぞれの立場から福祉について考え、実践している人にインタビューし、その声をお届けしました。次回は「自助」をテーマに、施設の利用者やその家族などの声を聞き「あたらしい福祉のカタチ」を考えてみたいと思います。

地域が考える「あたらしい福祉のカタチ」

連載第2回目のテーマは「共助」。今月号では、「地域福祉」の担い手「地域共同での取り組み」にスポットをあて、その仕組みづくりや活動に取り組む4人の声を聞き、「あたらしい福祉のカタチ」を考えてみたいと思います。

あたらしい福祉のカタチ

連載 Vol.2 共助



家族や地域に寄りかかってほしい  
NPO法人丹後福祉応援団 理事長 三井健史さん

「みななのうち加悦奥」は、町の助成を受けて民家を改修し、地域密着型の小規模多機能型施設として三月に完成しました。「うちにきかない」。そんな雰囲気、家族や地域に寄りかかってほしいという意味をこめて命名しました。

「長い」泊まり「訪問」が一カ所できるといことは、利用者にとっても家族にとってもメリットがあります。家庭的な雰囲気と少人数の中で馴染みの職員とゆったりとした時間を過ごすことで、大人数の中では落ち着かない人が落ち着いたというところもありました。また、ここは、立ち寄ってもらいやすい場所であり、地域の人が気にかけてくれ、野菜を持ってこられたりと、地域との交流が自然に持たれています。

「長い」泊まり「訪問」が一カ所できるといことは、利用者にとっても家族にとってもメリットがあります。家庭的な雰囲気と少人数の中で馴染みの職員とゆったりとした時間を過ごすことで、大人数の中では落ち着かない人が落ち着いたというところもありました。また、ここは、立ち寄ってもらいやすい場所であり、地域の人が気にかけてくれ、野菜を持ってこられたりと、地域との交流が自然に持たれています。

「長い」泊まり「訪問」が一カ所できるといことは、利用者にとっても家族にとってもメリットがあります。家庭的な雰囲気と少人数の中で馴染みの職員とゆったりとした時間を過ごすことで、大人数の中では落ち着かない人が落ち着いたというところもありました。また、ここは、立ち寄ってもらいやすい場所であり、地域の人が気にかけてくれ、野菜を持ってこられたりと、地域との交流が自然に持たれています。



みんなの輪、地域の輪を広げていきたい  
サポートい輪や代表 永濱誠彦さん



### 市町村・自治功労者表彰を受賞

京都府開庁記念日記念式典が6月19日、京都府立府民ホールで開催され、与謝野町から3人の方と1団体が、「市町村・地域自治功労者(団体)表彰」を受賞されました。



◎議会議員  
有吉 正さん(岩屋)  
ありよし ただし

平成3年から約15年にわたり、野田川町議会議員を務め、建設農林常任委員会委員長、文教厚生常任委員会委員長、監査委員を歴任。さらに、平成18年から現在まで与謝野町議会議員を務め、現在は副議長として、議会の円滑な運営に努力されるなど、町政の発展に貢献されています。



◎議会議員  
井田義之さん(石川)  
いだよしゆき

平成3年から約15年にわたり、野田川町議会議員を務め、建設常任委員会委員長、文教厚生常任委員会委員長を歴任。さらに、平成18年から現在まで与謝野町議会議員を務め、議会運営委員会委員長として、議会の円滑な運営に努力されるなど、町政の発展に貢献されています。



◎行政委員会委員  
谷原茂夫さん(与謝)  
たにはらしげお

平成4年から14年にわたり、加悦町選挙管理委員会委員を務め、平成12年からの6年間は、委員長職務代理として委員長を補佐し、各種選挙の円滑な執行に貢献されました。さらに、平成18年からは与謝野町選挙管理委員会委員として、選挙の適正な管理執行や選挙啓発に貢献されています。



◎地域力再生功労者・団体  
ちりめん街道を守り育てる会  
(会長: 上田 東さん)

ちりめん産業に関わってきた町並みを後世に残そうと平成13年に発足。以来、旧尾藤家住宅の管理をはじめ、街道塾の開催などに取り組むとともに、平成17年の「国の重要伝統建造物群保存地区」選定にあたっては中心となり地域の魅力を発信するなど、地域力の向上に貢献されています。



花苗の植栽をする算所婦人会の皆さん

### ●さわやかボランティア・ロード 地域の力で道路を整備

京都府が管理する道路の「里親」として認定されたボランティアが、定期的に清掃や除草・植栽管理等環境美化活動を行う「さわやかボランティア・ロード」事業が、算所地区と香河地区で行われました。

5月31日には、算所婦人会の皆さんが、府道加悦岩滝自転車道(サイクリングロード)の花壇21ヵ所に花苗約600株を植えました。

また、6月8日には、香河区の有志の皆さんが、府道宮津野田川線沿いの草刈りを行いました。



岩滝幼稚園では職員室に設置

### ●保育所(園)・幼稚園へAED設置 園児たちの生命を守る

園児たちの生命を守るAED(自動体外式除細動器)がこのほど、町内すべての保育所(園)8園と幼稚園2園に設置されました。

毎日、元気いっぱいに歓声を上げながら遊び回る園児たちが、遊戯中などで他の園児とぶつかるなどして胸に強い衝撃を受け心臓しんとうを起こした際に備えて設置したものです。これで、町内の公共施設には、これまでに設置した小中学校などを含め、全部で34台のAEDが設置されたこととなります。



天橋立の松葉拾いを行いました

### ●社協ボランティア「天橋立エコ散歩」 地域の環境について考える

1市2町の社会福祉協議会に登録しているボランティア64人が参加して5月30日、1市2町ボランティア広域事業「天橋立エコ散歩」が行われました。

地域の環境について見つめ直し、他分野にも目を向けるきっかけづくりにと初めて広域で取り組んだこの事業。参加者は、「NPO法人丹後の自然を守る会」から環境への取り組みについて講義を受けた後、天橋立の保全ボランティア「天橋立まもり隊」の松葉拾いに参加しました。



受講者の皆さんで記念撮影

### ●きもの着付教室夏講座 きものを着る機会づくりに

5月27日から4回にわたり、野田川わーくばるで「きもの着付教室夏講座」が行われました。

この講座は、きものを着る機会づくりの一環として京都きもの藤原学院丹後分校の協力で実施され、32人が受講しました。

着たいきものを自分で着られるようにと、おしゃれ着・訪問着・留袖など、思い通りの着物を持参し着付け技術を習得。閉講式では、受講生がきもの見事に着こなし、華やかな雰囲気にもまれていました。



大天橋二・ニキを結びました

### ●HAND in HAND 天橋立 2280人の心がひとつに

世界遺産登録への機運を高めようと、「2008人でつなぐ天橋立」をテーマに「HAND in HAND 天橋立」が6月21日、天橋立で開催されました。

京都府知事と1市2町の首長、府議会議員が名木の二世松を植樹した後、天橋立を未来へ継承するために「天橋立宣言」が行われました。

「HAND in HAND」には2280人が参加。司会の「世界にはばたけ!みんなの」の掛け声で、「天橋立!」と2280人が心をつなぐ、つないだ手を高く掲げました。



眼前に広がる景色を楽しみました

### ●大江山一斉登山 初夏の大江山を満喫

与謝野町、福知山市、宮津市の5つの登山口から頂上の千丈ヶ嶽を目指す「大江山一斉登山」が6月1日に行われ、約240人が参加しました。

当初予定されてた5月25日が荒天のため延期となりましたが、この日は、初夏の日差しが登山道に差し込む絶好の登山日和となりました。

山頂では、昼食をとりながら、大江山に関する〇×クイズ大会が行われました。また、最年長と最年少登山者の表彰が行われ、今年は最遠方からの参加者も表彰されました。

### ●阿蘇海をきれいに! 岩滝小児童がEMどろ団子を阿蘇海に投入



阿蘇シーサイドパークの周辺水路に団子を投げ込む児童

阿蘇海の環境改善に向けた取り組みを行っている岩滝小学校の児童が6月6日、阿蘇シーサイドパークの周辺水路にEMどろ団子を投入しました。

このEMどろ団子は、昨年の6年生が作ったEM発酵液とぬか、粘土質の土を混ぜ合わせて、5月7日に全校児童で約3,000個作ったもので、水質の汚染物を分解し、水質浄化や悪臭除去に効果があるとされています。

この日は、5年生57人が参加し、団子づくり等に協力してもらっているNPO法人「丹後の自然を守る会」の蒲田充弘理事長や京都府保健所の職員から阿蘇海の水質の現状について説明を聞いたり、水底にたまったヘドロを見たりして阿蘇海の現状を確認。その後、児童らは「阿蘇海が昔のように、上から底が見えるくらいにきれいになってほしい」という思いをこめて、EM菌が発酵乾燥して真っ白になったどろ団子を次々に水路に投げ入れました。

今後は、底にたまったヘドロが分解され、水が浄化されていく経過を観察するとのことでした。



熱心に田植えをする参加者

### ●田植え体験祭り 農業を肌で感じる

恒例となった「田植え体験祭り」が6月8日、野田川わーくばる前の水田で開催されました。

これは、野田川地域で特別栽培米を中心に生産している「ビッグファーマー野田川」(7軒)が、農作業体験を通じて農業に対する理解を深めてもらおうと開催しているもので、ビッグファーマーの消費者や町内の小学生などが参加しました。

昔ながらの手植えで、豊作を願い、ていねいに田植えをしました。秋には収穫祭も行われる予定です。



一粒一粒ていねいに種をまきました

### ●ひまわり種まき 元気いっぱい育ててね

丹後の夏の風物詩「ひまわり15万本」イベント(8月2日~10日まで開催)の幕開けとなる、「ひまわり畑の種まき」が6月7日、野田川わーくばる付近のひまわり畑で行われました。

ひまわり実行委員会から種まきの説明を受けた後、親子連れら約100人の参加者が、イベント期間中、「ひまわり迷路」が設けられる隣の約1反分の畑にひまわりの種をまきました。7月下旬からイベント期間にかけて見ごろを迎えます。

みなさんの場合は？  
「運動をしようとは思っているけど時間がなくて…」 「運動をしようと思っただけ、やっぱり続かなかつた」という人は多いのではないのでしょうか。このような時、わたしたちの考える運動とは日常生活以外の活動を思い浮かべられないでしょうか。なかなか運動ができないと思って

みなさんの場合は？

統計でみる運動習慣  
平成十七年の厚生労働省の国民健康・栄養調査によると、運動習慣があると答えた人は男性30・7%、女性28・2%でした。  
運動習慣のある人の割合は男女とも六十代でもっとも高く（男性42・8%、女性41・6%）、反対に低かったのは四十代男性（15・6%）、三十代女性（14・0%）でした。  
※運動習慣のある人：一回三十分以上の運動を週二日以上実施し、一年以上継続している人

統計でみる運動習慣

今話題の、「メタボリックシンドローム（内臓肥満症候群）」。内臓脂肪がたまっている、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などをまねく恐れのある状態のことです。そんなメタボリックシンドロームのほか、生活習慣病などを気にしている人は多いのではないのでしょうか。これらの予防・改善のために必須となるものが運動です。今回は、健康と運動について考えてみたいと思います。

今

話題の、「メタボリックシンドローム（内臓肥満症候群）」。内臓脂肪がたまっている、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などをまねく恐れのある状態のことです。そんなメタボリックシンドロームのほか、生活習慣病などを気にしている人は多いのではないのでしょうか。これらの予防・改善のために必須となるものが運動です。今回は、健康と運動について考えてみたいと思います。

②

仕事や家事でこまめに体を動かす

- コピー取りや雑用を自分でやる
- 拭き・磨き掃除の回数を増やす
- エスカレーターやエレベーターを使わず、階段を使う

①

歩幅を大きく早足で歩く

- 同年代の同性より早足で歩くようにする
- 軽く汗ばむ速さで歩き、爽快感を実感する
- 歩きやすい運動靴を履く

運動習慣の改善ポイントと行動目標例

できることから始めましょう  
日常生活での活動も体を動かすひとつの機会です。日々の暮らしの中で、上手に活動量を増やして運動習慣につなげませんか。

いる人は次の方法を試してみてもいいかがでしょうか。

できることから始めましょう

③

休日を有効に使う

- 運動や趣味でリフレッシュ
- 庭の手入れや洗車など普段しない家事をする
- 子どもと遊んだりペットの世話をしたりする

④

空き時間を有効に使う

- 早朝ウォーキングやラジオ体操を日課にする
- 昼休みの散歩を習慣にする
- 就寝前にはストレッチで体をほぐす

健康づくり運動教室

五月から町内在住の六十四歳までの方を対象に健康づくり運動教室を行っています。「メタボ予防のため」「体重を落としたい」「現状維持」「筋力をつけたい」など、参加者の

健康アップをめざして

さあ、生活習慣を見直して運動習慣をつくっていきましょう。生活習慣病の原因は、毎日のちょっとした悪い生活習慣の積み重ねです。生活習慣病予防も毎日のちょっとした日常生活行動を変えることで予防につながっていきます。

まずは「今までの自分プラスアルファ」の気持ちで無理なくできることから始めてみましょう。



健康づくり運動教室の様子  
※今回の健康づくり運動教室の応募は締め切っています。教室への途中参加は受け付けることができませんのでご了承ください。



こんにちは！ひまわりふれ愛隊です

わたしたちは与謝野町消防団の女性消防隊として、火災や災害などの予防啓発を中心に活動しています。「女性消防隊って何をしているの？」「他のまちにも女性消防隊はあるの？」今回はそんな声にお応えし、女性消防隊の活動を紹介します。

全国の女性消防団員とその役割

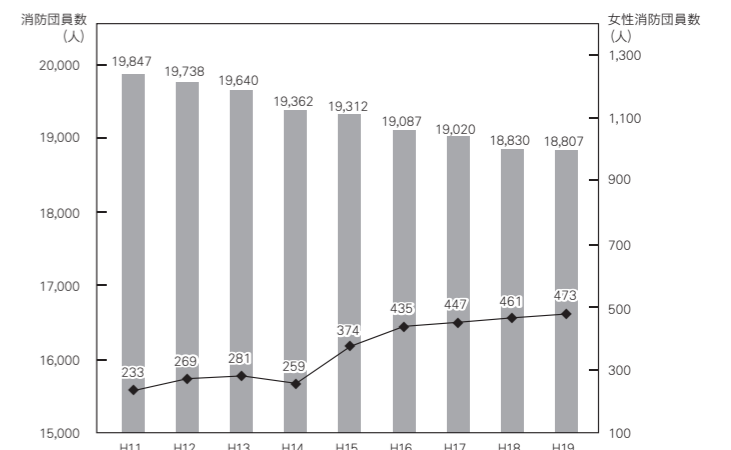
全国的にみると、女性消防団員の活動は戦前までさかのぼるといわれていますが、全国的な女性消防団員の統計がとられるのは平成2年以降です。現在は13,864人（平成17年）もの女性消防団員が全国で活躍しています。近年、高齢化社会や福祉問題が取り上げられる中、「きめ細やかな活動」に対して女性消防団員の有効性が認められており、その活動内容には、消火活動、救急・救護活動、災害や火災の予防に関する啓発活動、イベントなどでの広報などが挙げられます。

京都府内の女性消防団員

京都府内でも多数の女性消防団員が活躍しており、京都市、宇治市、城陽市、久御山町、木津川市、精華町、亀岡市、南丹市のほか、与謝野町の近隣では、京丹後市、福知山市にも女性消防隊があります。

女性消防団員といってもその形態はさまざま、男性

府内の消防団員数と女性消防団員の推移



わたしたち「ひまわりふれ愛隊」は、予防啓発を中心に活動しています

平成16年に発足した「ひまわりふれ愛隊」は、現在7人（定員10人）の隊員でがんばっています。昨年度から隊員数は減少していますが、その中でも、今年度は新たに2人の新入団員を迎えました。隊の名の通り「ふれあい」を大切に、身近できめ細やかな活動をしていきたいと思ひます。皆さんの応援をよろしくお願ひします。新入団員も募集中です！

主な活動内容

- 車両広報  
消防車による広報パトロールを行っています。
- 音声告知放送  
音声告知放送により防火を呼びかけています。（加悦地域のみ）

●防火訪問

町内の世帯を訪問し、チラシを配布しています。



●防火教室

手作り紙芝居などを作成し、防火を呼びかけています。



●普通救命・AED講習会

各種講習を受講して団員の知識向上に努めています。



平成20年度全国統一防火標語「火の始末 君がしなくて 誰がする」

与 謝野・アベリスツイス友好協会が、京都府国際センターとの共催で5月17日と18日に、1泊2日のホームステイプログラムを行いました。府内に住む20人の留学生が与謝野町を訪ねてきて、交流しながらお互いの文化、習慣、考えなどを深めるプログラムでした。私もこのプログラムの中でカナダでは体験できない活動に参加させていただきました。

結果、周りの人に頼んで、手伝ってもらったり、手伝ってあげたりしたと言われました。だから、仲良くするため、争い事をしないように周りの人を大事にしたのでしょう。近所同士はただの近所だけではなくて、生涯同僚といえるほどの気持ちではなかったかと思えます。

Harry's column 田植えを体験して



初めての田植え体験に汗を流しました

それは、温江での田植え体験でした。この経験を通して、なぜ日本ではお米が大事にされているか少し理解できたような気がしました。日本人は米作りを誇りとしている国だと言われています。米作りがどこまで日本人の生活に影響しているかという、言語から宗教にまで影響を与えているようです。米作りが和を維持するため、人間関係作りにも大切だと感じました。

田植えは思った以上に、労力が必要な活動でした。現代ではほとんど田植機で田植えをしています。昔はすべて手で植えないとできなかったらと思います。言うまでもなく、一人で植えようとする何時間もかかります。さらに、<sup>かんがい</sup>灌漑用水を引いてくるのもみんなでいきます。その

加えて、このような活動で、肌の色に関係なく、知らない日本人とか、知らない外国人とかであっても、一緒に苦勞をすると、仲間作りができると感じました。同じ目的を持って行動し汗を流しながら、隣の人に手伝ってもらったり、手伝ってあげたりすると、田植えをしているうちに絆が深まっていくことに気づきました。昔からの考え方はこの気持ちを体験しないと気づかないな、と私は思いました。

私のみならず、この経験を留学生たちにも、ホストファミリーたちにも、楽しんでもらって大成功だったと思っています。与謝野・アベリスツイス友好協会と京都府国際センターと温江地域の皆さん、お世話になって本当にありがとうございました。皆さん、今度このような行事があったら、ぜひ参加しませんか。

時の贈り物 [第27回 ◎ 与謝蕪村 夏河の俳句]

まちの文化財

夏の暑い中を歩いてみると川の前にやってきた。対岸へ渡りたいが、見回すと近くに橋もなさそう。そこで草履を脱いで両手にぶら下げ、素足で川の中にじゃぶじゃぶと入っていった。流れに触れる足の冷たさとても気持ちよく、こうしている

夏河の俳句は、亡き母と過ごした少年時代への憧憬を織り込んで、しばしば次のように解釈されます。



平成13年に設置された与謝蕪村句碑（字滝）

山形県酒田市の本間美術館が所蔵するこの自筆句稿の筆跡をそのままに刻んだ句碑が、S1広場裏手の野田川親水公園に設置されています。(与謝野町教育委員会)

江 戸時代中期の俳人、与謝蕪村は宝暦四年（一七五四）に丹後を訪れ、当地で次の俳句を残しました。丹波の加悦といふ所にて夏河を越すうれしさよ手に草履蕪村

と子どもの頃に裸足で川遊びをしたことなどを思い出し、我ながら何とも嬉しい気持ちになってくる。前書きの「丹波」は「丹後」の誤りとされています。「加悦といふ所にて」と続くことから「夏河」とは、町内を流れる野田川ではないかと言われています。この前書きは、蕪村の晩年、天明期にそれまで作った俳句の数々をまとめた「蕪村自筆句稿」が書かれた際に付されるようになりま



スポーツ観戦が100倍楽しくなる本 1・2

鈴木祐蔵/KKベストブック スポーツはルールを知っていたほうがより楽しい！ということで、野球やサッカーなどメジャーなスポーツだけでなく、テコンドーや水球などあまり見る機会がないスポーツのルールも紹介されています。「ルールに関するエピソード」「知っていそうで知らないルール」も初公開。オリンピック観戦に役立つ一冊です。試合観戦の前にはこの本でいろんな競技をチェックしてみてください。



ダイブ!! 1~4

森絵都/講談社 10メートルの高さから約60キロのスピードでプールへ飛び込み、技の正確さと美しさを競う飛び込み競技。このスポーツに魅せられた少年たちが所属するクラブを閉鎖から救うためにチャレンジするのは、オリンピック代表選手になること。オリンピック出場をかけて、少年たちの熱く長い闘いが始まる。瑞々しい10代の友情と青春が描かれたこの本は大変人気があり、この夏には映画上映される話題作です。

今月のオススメ本

オリンピックを楽しむ本、与謝野町の夏の風物詩「ひまわり15万本」にちなんだ本を紹介します。



宇宙くん、はしる

正道かほる(作) 土田義晴(絵) /そうえん社

小学3年生の宇宙くんには、お姉ちゃんももと小さい弟がいます。夏休みの図画の宿題に何を描こうと考えて、隣り町のひまわり畑に行ってみることにしました…。作者は与謝野町を訪れた際に「ひまわり15万本」のひまわり畑を見て、これを書かれたそうです。一生懸命考えて行動する宇宙くんのお話はもちろん、優しいタッチの挿絵も魅力的です。この本を読むと、ひまわり畑の楽しみがさらに膨らみます。

新着図書を紹介

- 【一般書】●『ありがとう、ごめんね、そしてさようなら 家族からのラブレター』重松清(編)/新潮社 ●『シズコさん』佐野洋子/新潮社 ●『のぼうの城』和田竜/小学館 ●『銃とジャズミン アウンサンスーチー、7000日の戦い』ティエリー・ファリーズ/ランダムハウス講談社 ●『オデッセイ航海記』ロジャー・ペイン/角川学芸出版 ●『絵本アルバム 齋藤流子育て記録術』齋藤孝/ほるぷ出版
【児童書】●『「和」の名前絵事典』三宮庄二(監修)/PHP研究所 ●『世界に輝いた松坂大輔メジャー物語』石田雄太/学研 ●『なつのおとづれ』かがくいひろし/PHP研究所 ●『ふしぎなキャンディーやさん』みやにしたつや/金の星社 ●『ひるもよるも名探偵』杉山亮/偕成社 ●『ニック・シャドウの真夜中の図書館』ニック・シャドウ/ゴマブックス

◎図書館のみつ その3 「バーコードのみみつ」 図書館で本を借りる時、カウンターで職員がコンピュータにバーコードを読み込む際に鳴る「ピッ」という音が子どもたちには大変印象に残るようです。先日「ピッ、してください～」と選んだ本をカウンターに差し出してくれるお子さんがいて、たいへんほほえましく、うれしい気持ちになりました。 さて、このように図書館で本を借りる際には、必ず利用者カードと本についているバーコードを機械に読み込みます。 バーコードは背番号のようなものでそれぞれ別の番号が付けられています。以前は、本の管理を何枚もの小袋や紙カードを使った手作業で行っていたので、大変な手間と時間がかかっていました。それがコンピュータで登録処理することによりスムーズに本の検索や貸出・返却作業ができるようになりました。 図書館にコンピュータが導入され、またネットワークで本館と各分室がつながったことにより、リアルタイムで他館所蔵の本を検索したり、借りた館と違う館で返却ができるようになったのです。

おはなし会のお知らせ

- 加悦分室 7月12日(土)・7月26日(土) 8月9日(土) いずれも午後3時～ ※7月26日(土)は、加悦地域公民館との共催で、「森山道子氏の紙しばい」を開催します。
●本館・野田川分室 8月9日(土)までの開催予定はありません。



●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087 ●開館時間/午前10時～午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室) 毎週火曜(野田川分室) 毎月最終木曜(共通)

## 国民健康保険からのお知らせ

☎ 保健課 43-1514

● **高齢受給者証が更新されます**  
国民健康保険に加入している七十歳以上の人には、一部負担金割合を明示するため、高齢受給者証が交付されています。この有効期限が七月三十一日(木)となっております。更新が必要となります。新しい証は七月下旬までに対象世帯にお届けします。八月以降は、新しい証を提示してください。

● **限度額適用認定証 標準負担額減額認定証を更新してください**  
国民健康保険に加入している人が入院する場合、申請により、限度額適用認定証(住民税非課税世帯の方は標準負担額減額認定証を併せて)を交付します。なお、保険料を滞納していると交付されない場合があります。この認定証を医療機関の窓口で提示すると、一医療機関での支払いが限度額までとなります。

● **口座振替にご協力ください**  
国民健康保険税の納付は、金融機関の口座から自動引き落としの手続きをしていただくと、役場や金融機関でのお支払いの手間が省け、大変便利です。ただし、口座振替

この認定証についても、有効期限が七月三十一日(木)となっております。引き続き入院する場合は更新手続きが必要です。更新には申請が必要となりますので、印鑑をご持参のうえ、役場各庁舎(保健課、岩滝・野田川地域振興課)へお越しください。



右/高齢受給者証(白色)  
左/限度額適用認定証(緑色)

● **ふるさと納税(寄附)とは**  
「ふるさと納税」とは、「ふるさとを応援したい」「ふるさとに貢献したい」と思う納税者が、出身地などの地方公共団体に寄附することで地方を応援する仕組みです。地方公共団体に5,000円を超える寄附を行った場合に、5,000円を超える金額が、所得税と今お住まいの自治体の個人住民税から控除されます。税金の控除を受けるためには、最寄りの税務署または住所地の市区町村への申告が必要です。控除対象となるのは、5,000円を超える部分で、個人住民税所得割額の1割が上限となります。

● **寄附金の使い道は**  
与謝野町ふるさと納税(寄附)は、「第1次与謝野町総合計画」に掲げている基本目標実現のための貴重な財源として活用させていただきます。

● **町出身の方へPRをお願いします**  
ふるさと与謝野町を離れ、都会など遠方の地でがんばっておられる人々が、盆や正月に帰省された時には、是非とも本制度のPRをお願いします。詳細は町ホームページをご覧ください。

☎ 企画財政課 46-3084

● **口座振替の手続方法**  
①通帳と届出印を持参して金融機関へ。(手続き可能な金融機関/京都銀行・京都北部信用金庫・京都農業協同組合・郵便局)  
②金融機関の窓口で与謝野町口座振替依頼書に所要事項を記入・押印のうえ、金融機関へ提出してください。  
※口座引き落としができるまで日数がかかります。それまでは役場から送付する納付書で納付してください。

## 宝くじの助成を受けて整備

☎ 企画財政課 46-3084

加悦区に整備された公民館備品の発展を目的に、財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、加悦区に公民館備品が、四辻区に祭事用備品が整備されました。宝くじ助成事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティの健全な発展を支援しています。



加悦区に整備された公民館備品



四辻区に整備された祭事用備品

## 障害福祉サービスをご利用の方へ

障害福祉サービスのご案内と相談員・事業所の紹介

☎ 福祉課 43-1513

● **障害福祉サービスの利用者負担軽減が拡充されています**  
平成二十年七月から「障害者自立支援法」の抜本的見直しに向けた緊急措置として、次のとおり利用者負担の軽減措置が拡充されています。

● **利用者負担のさらなる軽減**  
訪問系・通所系サービスなど利用の低所得の方について、利用者負担がさらに軽減されます。

● **利用者負担上限月額を認定する際の世帯の範囲の見直し**  
障害福祉サービスの利用者負担上限月額を認定する際の世帯については、現行では「住民票上の世帯」で判断していますが、十八歳以上の障害者については「個人」の単位に変更し、障害者本人のみ、または障害者本人とその配偶者のみの所得で判断することになります。

● **負担軽減措置の対象となる世帯の範囲を拡大**  
十八歳未満の障害児が

### ● 身体障害者・知的障害者相談員 (敬称略)

氏名	住所	電話	障害種別
前田 弘美	字加悦1063-1	42-0058 (FAX同じ)	聴覚/言語障害
江原 令子	字後野709-1	43-0643	肢体不自由
森垣 道子	字金屋229-1	43-1273	視覚障害
廣野 仁志	字弓木1868	46-2577	内部障害
水口 敏子	字男山105-5	46-3554	肢体不自由
滝波 利男	字幾地1563-16	43-1586	視覚障害
松本美千代	字石川5044-27	42-7801	肢体不自由
山崎 隆男	字幾地1950-1	42-3908	肢体不自由
石田 栄男	字金屋465-2	42-2647	—
井上徹太郎	字岩滝440-21	46-4810	—
永濱 誠彦	字岩屋19-1	43-0140	—

いる世帯については、負担軽減措置の対象となる世帯の範囲が町民税所得割額十六万円未満から町民税所得割額二十八万円未満へ拡大されます。新たな利用者負担の軽減措置の適用を受けるためには申請が必要になります。手続きがまだの人には、福祉課障害福祉係に減免申請書を提出してください。

なお、町民税の課税状況や資産要件により、軽減の対象とならない場合もあります。

### ● 町独自障害福祉サービスのご案内

下記サービスについて申請がまだできていない人は手続きをお願いします。

取り組み	内容
児童デイサービスの充実	基準報酬額の違いによる利用者負担額の格差をなくし、サービス利用の増進と経済的負担の軽減を図るため、利用者負担の一部を助成します。
日中活動系サービスの給食費助成	日中活動系サービスを利用した際にかかる給食費の一部を助成し、社会参加の拡大と経済的負担の軽減を図ります。
就労関係施設通所交通費助成	就労関係施設に通所するためにかかる公共交通機関等の費用の一部を助成し、社会参加の拡大と経済的負担の軽減を図ります。
福祉タクシー利用助成	重度心身障害者の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー料金の一部を助成する「タクシーチケット」を交付します。(非課税世帯対象)
手帳交付申請診断書助成	障害のある人の経済的負担を軽減するため、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けるために必要な診断書料の一部を助成します。
精神障害者通院費補助	在宅で精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、かつ、自立支援医療給付者で医療機関に通院するのに必要な交通費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。
住宅改修への助成	手すり等の設置や段差の解消など、居宅における改修への助成をします。(対象者制限等あり)
成年後見制度の利用促進	成年後見制度の利用に対して支援します。

### ● 相談窓口(事業所)の紹介

事業所名	電話 / FAX
障害者生活支援センター「かもめ」	20-2011 / 20-2022
障害者生活支援センター「結」	22-3915 / 20-4008
障害者生活支援センター「結」 与謝野町出張所	44-1566 / 42-0614
与謝郡聴覚言語障害センター ※新設整備のため、11月末頃まで与謝野町農村女性の家に仮事務所として設置されています。	42-5345 / 42-5345

訂正とお詫び  
『広報よさの6月号』(No.28)に誤りがありましたので、次のとおり訂正いたします。関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことお詫びいたします。  
◎ P 16 (交通安全対策委員)  
中村和浩さん(下山田)  
→ 伊達英徳さん(下山田)

## 行政委員会の新委員が決定

☎ 総務課 46-3003 / 教育総務課 43-2192

六月四日の与謝野町議会六月定例会で提案された各行政委員会等の人事案件について、議会の同意が得られ、次のとおり決まりました。

任期は平成二十年七月一日から四年間(固定資産評価審査委員会委員は三年間・敬称略)。

● **公平委員会委員**  
植田 宗一(倉所)

● **固定資産評価審査委員会委員**  
伊達 義明(石川)

● **職員懲戒審査委員会委員**  
前野 庄作(勇山)

● **教育委員会委員**  
今西 藤美(倉所)

- 与謝野町役場  
☎46-3001 (代表)
- 岩滝地域振興課  
☎46-3002  
総務課  
☎46-3003  
総務課 (消防安全係)  
☎46-3004  
企画財政課  
☎46-3084  
企画財政課 (情報システム係)  
☎46-3085  
建設課  
☎46-3267  
商工観光課  
☎46-3269  
会計室  
☎46-3007
- 野田川庁舎  
☎44-2081 (代表)
- 野田川地域振興課  
☎44-2082  
住民環境課  
☎44-2083  
税務課  
☎44-2084  
水道課  
☎44-2085  
下水道課  
☎44-2086
- 加悦庁舎  
☎43-1511 (代表)
- 加悦地域振興課  
☎43-1512  
福祉課  
☎43-1513  
保健課  
☎43-1514  
農林課  
☎43-2191  
議会事務局  
☎43-0215  
教育委員会 教育総務課  
☎43-2192  
教育委員会 教育推進課  
☎43-2193

## 第2回「北京都丹後ふるさと検定」を実施します

☎ 商工観光課 ☎ 46-3269

丹後広域観光キャンペーン協議会では、丹後の人々が地域の魅力を再発見、再認識し、丹後に愛着を持ってもらうとともに、丹後の魅力を観光客など丹後以外の人々に向けてPRしてもらうことを目的に、「北京都丹後ふるさと検定」を実施します。

**検定概要**

- 日時 十月十九日(日) 午後一時三十分～三時四十分
- 会場 舞鶴市西駅交流センター・天橋立ホテル・京都府丹後保健所
- 試験問題 百問
- 合格点 七十点
- 受験料 一般 千円・高校生以下 五百円
- 受付期間 八月一日(金)～九月三十日(火)
- 申込書 京都府丹後広域振興局、役場(商工観光課)、与謝野町観光協会、与謝野町商工会にあります。
- その他 合格者には認定書とバッジ(上写真)が贈呈されます。第一回目に続いて、第二回目も合格した人は「ゴールドクラス」の認定書となります。

**テキストブック**

- 販売開始 七月一日(火)
- 販売価格 千五百円
- 販売場所 丹後地域の各書店など
- 問い合わせ先 丹後広域観光キャンペーン協議会事務局(京都府丹後広域振興局商工労働観光室)

☎ 0772(62)4304



北京都丹後ふるさと検定テキストブック「丹後新風土記」

## 木造住宅耐震診断士派遣事業・木造住宅耐震改修費助成のご案内

☎ 建設課 ☎ 46-3267

地震に強い町づくりをすすめる和謝野町では、木造住宅の安全性の向上のため、今年度も耐震診断士の派遣事業を行い、加えて今年度からは耐震改修費助成も行います。希望者は建設課へ申し込んでください。

**木造住宅耐震診断士派遣事業**

- 対象住宅
  - ◎昭和五十六年五月三十一日以前に着工し完成しているもの。
  - ◎木造住宅で、延べ床面積の二分の一以上を住宅として使用しているもの。
  - ◎簡易耐震診断を用いた自己診断の結果、倒壊等の危険性が高いもの。
- ※申し込み出来る人は、住宅の所有者または居住者
- 募集戸数 十五戸(先着)
- 補助内容 自己負担金二千円(二戸当たり)で、京都府に登録された京都府木造住宅耐震診断士を派遣します。
- 必要書類
  - ◎与謝野町木造住宅耐震診断士派遣申込書(長屋建住宅等の場合は全住戸の申込書を同時に提出。所有者と居住者の異なる場合は同意書を添付)
  - ◎簡易耐震診断結果書(診断書「誰でもできるわが家の耐震診断」は建設課で配布します)。
  - ◎建築確認通知書・住宅登記簿謄本等所有者、建築年月がわかる書類。
  - 申込期間 七月二十二日(火)～九月十二日(金)
  - 派遣予定 十一月以降

**木造住宅耐震改修費助成**

- 対象住宅
  - ◎昭和五十六年五月三十一日以前に着工し完成しているもの。
  - ◎木造住宅で、延べ床面積の二分の一以上を住宅として使用しているもの。
  - ◎京都府木造住宅耐震診断士による耐震診断の結果、住宅耐震の評点が一・〇未満のもので改修の結果一・〇以上となるもの(建築物の構造上、居住性が著しく悪化する場合は、〇・七以上)。
- ◎与謝野町建築物耐震改修促進計画で重点的に住宅

**クールビズしてます**

与謝野町では、温室効果ガス削減のため、今年も「クールビズ」に取り組んでいます。役場が行う会議等にはできるだけ軽装でご出席いただくなど、皆様のご理解とご協力をお願いします。

**5月入札結果** ☎ 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事番号	工事名	工事概要	工事場所	業者数	落札業者名	予定価格(千円/税抜)	最低制限価格(千円/税抜)	落札金額(千円/税抜)	落札率(%)	工事期間
5/21	20与総財管第1号	厚生会館解体工事	仮設工・土工・解体工	岩滝	4者	足立石油㈱	3,630	3,085	3,300	90.9	H20/5/28～6/25
5/21	20与上第1号 20与道橋新第1号	第4次拡張改良事業舗装本復旧工事	舗装工一式	岩滝	4者	金下建設㈱	7,485	5,914	5,914	79.0	H20/6/2～8/29
5/21	20与水改委第1号	三河内簡易水道施設業務	急速ろ過池一式・排水池一式・その他	三河内	7者	㈱新大阪エンジニアリング福知山事務所	13,051	—	11,200	85.8	H20/5/22～7/31

子育てしながら仕事をしたい、親を介護しながら仕事をしたいなど、ライフステージや個々の事情によって人々の希望は多様化しています。最近の世論調査等では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに反対する人は過半数となっています。もちろん、そのような考え方を支持した生き方を選択することは自由です。しかし、別の生き方として、女性が仕事で輝いたり、男性が家事をがんばったりと、人生のいろいろな局面で「仕事と家庭の比重」を変え、いろいろな生き方が選択できることも大事なことです。

しかし現実には、家事や育児の負担が偏ることが多い女性は、特に育児期において

働きたくとも働いていない人が多い状況です。男性は、仕事と家事・プライベートを両立したいと思っても、仕事優先となり、家事・育児、地域活動などに思うように関わることができない状況です。さらに、長時間労働は健康にも悪影響を及ぼしています。

こうした問題を解消し、あらゆる人々が仕事や家庭生活、地域活動、趣味等をバランスよく実現でき、「仕事の充実」と「仕事以外の生活の充実」の好循環を生む社会の実現が必要となっています。これがワーク・ライフ・バランスです。

女性も男性も、それぞれの希望に沿った人生を送るために、男女共同参画はワーク・ライフ・バランスを推進します。

シリーズ  
**男女共同参画**  
第4回  
**仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)**

この欄で紹介する出生とお悔やみは、5月16日から6月15日までの届け出分です。役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

お悔やみ  
(敬称略)

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

おめでとう  
ごさいます  
(敬称略)

まちのうごき

平成20年5月末現在

人口 25,239人 (-8)

男 11,903人 (-12)

女 13,336人 (+4)

世帯数 9,008戸 (+18)